

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大分市役所		代表者名	大分市長 足立 信也	
担当者部署	企画部情報政策課		連絡先電話番号	097-537-5606	
担当者役職	主査	担当者氏名	森永 貴博	連絡先E-mail	
住所	8708504 大分県大分市荷揚町2番31号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	三木 浩平
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	1日目では、1月23日に実施を予定しているトップセミナーの主題決めに関する打ち合わせを行わせていただいた。こちらが提案した様々な主題案について幅広い知識を持っており、各主題案についてセミナーのテーマとしての向き不向きの理由を添えて、セミナーの主題決めを導いていただいた。
アドバイザーへの要望事項	講演は、2日目（1月23日）で実施していただく予定ですので、引き続きお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年11月21日	事前打合せ（オンライン）	有	令和5年11月24日	1036
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年11月28日	事前打合せ（オンライン）	10時00分	12時05分	
				活動時間（分）	125
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	大分市企画部情報政策課	9人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	定義した5つのデジタル人材像について動画視聴やeラーニングを実施し人材育成に取り組んでいるが、職員によってIT知識にバラツキがある点や、3～5年単位での人事異動によりスペシャリストが育ちづらい点がある。 また、DX推進については情報部門に任せきりな風潮があることから、各部門でのDX推進のための機運の醸成を図る必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	各部門でのDX推進のための機運の醸成	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	1月23日に実施を予定しているトップセミナーの概要の打ち合わせ及びシステム標準化に関する最新の動向に関する情報提供。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	事前協議により、特になし。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演に向けた事前協議のためアンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	1月23日にトップセミナーを実施し、DX推進のための機運の醸成を図る。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

